

岡山県電子申請システム（電子申請サービス）利用規約

1 目的

この規約は、岡山県電子申請システム（電子申請サービス）（以下「本システム」といいます。）を利用して岡山県及び岡山県内の市町村（以下「構成団体」といいます。）に対し、インターネットを通じて申請・届出及び講座・イベント申込み等を行う場合の手続きについて必要な事項を定めるものです。

2 利用規約の同意

本システムを利用して申請・届出等手続を行うためには、この規約に同意していただくことが必要です。このことを前提に、構成団体は本システムのサービスを提供します。本システムをご利用された方は、この規約に同意されたものとみなします。何らかの理由によりこの規約に同意することができない場合は、本システムをご利用いただくことができません。なお、閲覧のみについても、この規約に同意されたものとみなします。

3 利用者 I D・パスワード等の登録・変更及び削除

本システムを利用して申請・届出等手続を行う場合は、利用者たる本人が利用方法に従い利用者登録を行うことができるものとします。

（１）利用者登録を行う際は、利用者 I D、パスワード、氏名、住所、その他の必要な事項を本システム上で登録してください。

（２）住所、氏名、メールアドレス等に変更があった場合は変更手続を行ってください。

（３）本システムは、利用者が登録したメールアドレスへ U R L を送信します。利用者は、メールに記載されている U R L にアクセスすることで、本登録を行います。

（４）利用者登録にて登録された情報は、構成団体にて管理されます。

（５）利用者は、登録した利用者情報を使用しなくなった場合に削除をすることができます。

4 利用者 I D・パスワード等の管理

利用者登録により事前に登録される利用者 I D、パスワード又は申請データの送信時に画面上で通知する整理番号及びパスワード（申請データ用）は、利用者のデータの保護に不可欠なものです。利用者は、次の事項をご確認ください。

- （１）利用者 I D、パスワード、整理番号及びパスワード（申請データ用）は、他者に知られないように管理してください。
- （２）他者からのパスワード等の照会には応じないでください。
- （３）安全性をより高めるため、パスワードは、定期的に変更してください。
- （４）利用者 I D、パスワードは、再発行しません。なお、利用者 I D、パスワードを紛失し、盗難に遭い、又は不正使用されたことが分かったときは、速やかに問い合わせ先に連絡し、その指示に従ってください。
- （５）利用者 I D 及びパスワードについては、特に有効期限は設けないものとしますが、利用者 I D 及びパスワードの利用が 2 年間行われなない場合は、構成団体の職権において抹消することができるものとします。
- （６）構成団体は、利用者 I D 及びパスワード、整理番号及びパスワード（申請データ用）を使用して行われた手続きについては、本人がこれを行ったものとみなします。

5 自己責任の原則

本システムが障害その他の理由により利用できなくなった場合は、利用者は、他の方法による手続を行うこととし、このことをご承知して頂いた上で本システムをご利用ください。

6 利用時間

本システムは、原則として 24 時間利用することができます。ただし、定期点検や緊急の保守・点検を行う場合は、本システムの一部又は全部を停止することがあります。本システムの運用停止を行う場合は、本システムのポータルサイトで事前にお知らせしますが、予告なしで停止することもありますので、あらかじめご了承ください。

7 利用可能な文字

本システムにおいて使用可能な文字は、次の各号に掲げる場合に応じ、当該各号に定め

- (1) 半角カタカナ、半角英数字、半角記号（注 1）
- (2) 全角ひらがな、全角カタカナ、全角英数字、全角記号（注 2）
- (3) JIS 第一水準漢字及び JIS 第二水準漢字
- (4) 補助漢字
- (5) JIS 第三水準漢字及び JIS 第四水準漢字

（ただし、サロゲートペア、CJK 統合漢字拡張文字 A を除く。）

[illegible]

本システムの利用に当たっては、次に掲げる行為を禁止します。

- (1) 本システムを構成団体への申請・届出等手続以外の目的で利用すること。
- (2) 本システムに対し、不正にアクセスすること。
- (3) 本システムの管理及び運営を故意に妨害、破壊すること。
- (4) 本システムに対し、ウィルスに感染したファイルを故意に送信すること。
- (5) 他の利用者ID又はパスワード等を不正に使用すること。
- (6) 他者のプライバシーを侵害する行為をすること。
- (7) その他法令等に違反すると認められる行為をすること。

構成団体は、前項各号のいずれかに該当する行為が明らかな場合又は該当する行為があるとするとするに足りる相当な理由がある場合は、当該行為を行った利用者の登録若しくは利用者から収集した情報を抹消し、又は本システムを停止する等必要な措置を行うことができるものとします。

10 免責事項

（１）構成団体は、利用者が本システムを利用したことにより発生した利用者の損害及び利用者が第三者に与えた損害に対して一切の責任を負いません。

（２）構成団体は、その裁量において、本システムの改修、運用停止又は中断等を利用者への予告なく行うことができることとします。また、これにより生じたいかなる損害に対して、一切の責任を負いません。

（３）構成団体は、利用者が使用するパソコンの障害、不具合、通信回線上の障害その他構成団体の責めに帰さない理由による本システムの障害等により発生した利用者の損害及び利用者が第三者に与えた損害に対して、一切の責任を負いません。

11 著作権

本システムに含まれているプログラム及びその他著作物に関する著作権は、国際著作権条約及び日本国の著作権関連法令によって保護されています。本システムに含まれているプログラム及びその他著作物の修正、複製、改ざん又は販売等の行為を禁じます。

12 個人情報の保護

利用者の個人情報については、個人情報保護関連法令及びそれぞれの自治体の例規に基づき、その保護を行うこととします。

13 特定利用手続

（１）特定利用手続の申請等を行おうとする利用者は、あらかじめ当該特定利用手続に係る利用者登録申請書を申請等を行おうとする構成団体に提出しなければなりません。

（２）構成団体の長は、前項の申請が適当と認められる場合は、当該特定利用手続の電子申請が可能となるようにします。

14 電子納付

利用者は電子納付を行う場合には、次の事項に留意するものとします。

(1) 構成団体からシステム利用者に対して通知された納付情報は適正に管理することとします。

(2) 本システム又は関連システムの定期的又は臨時的な停止及び通信回線等の障害等により、電子納付が行えない場合があることとします。

(3) 構成団体は、電子納付により生じた損害について一切の責任を負わないこととします。

(4) 納付期限があるものについては、十分な時間的余裕をもって電子納付を行うこととします。

(5) 電子納付は、無料で行うことができますが、金融機関が別に定める預金の払出しに必要な手数料等は、電子納付した者の負担となることとします。

15 リンクについて

リンクは基本的にフリーです。また、フレーム内に取り込む形でのリンクはご遠慮ください。なお、トップページ以外へリンクされる場合は、ページの構成変更等によりリンクがとぎれることがありますのでご了承ください。

16 準拠法及び管轄

この利用規約は日本の国内法に準拠するものとします。また、本システムの利用又はこの規約に関して構成団体と利用者の間に生ずるすべての紛争については、岡山地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

17 利用規約の変更

構成団体は、必要があると認めるときは、予告なくこの規約を変更できるものとします。この規約の変更後に利用者が本システムを利用したときは、利用者は、変更後の規約に同意したものとみなします。

18 その他

この規約に定めるもののほか、必要な事項は構成団体が別に定めるものとします。

附則

この規約は、平成25年11月1日から施行します。